

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

警告	
分解禁止	分解・改造をしないでください。感電・火災の原因になります。
	アース端子を利用して、アース接続を必ず行ってください。感電の原因になります。
	定格電流・定格電圧を超えて使用しないでください。過熱して火災の原因になります。
	増締めの際、必ずプラグを抜くなどして、電源が供給されていないことを確認してから作業してください。感電の原因になります。

注意					
	ラックに固定して使用してください。破損・感電・火災の原因になります。				
	使用するねじは、指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。				
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.9~3.9</td> </tr> </tbody> </table>		ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M5	2.9~3.9
ねじの呼び	適正締付トルク N・m				
M5	2.9~3.9				
※ただし、S タイプねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。					

■使用上のご注意

警告	
分解禁止	電源コードまたはケーブルを束ねての使用は避けてください。過熱して火災の原因になります。
ぬれ手禁止	二重三重のたこ足配線はしないでください。プラグが抜けやすくなり、発熱して火災の原因になります。
	刃の曲がったプラグは使用しないでください。火災の原因になります。
	プラグの抜差しが弱い状態で使用しないでください。発熱して火災の原因になります。
	電源コードまたはケーブル・プラグ・コンセントが破損したままの状態で使用しないでください。感電・火災の原因になります。
	電源コードまたはケーブルの引張り・はさみ・無理な曲げ・ねじり・傷付け・加工・加熱・重いものを載せるなどしないでください。断線して火災の原因になります。
	定格電流・定格電圧を超えて使用しないでください。過熱して火災の原因になります。
	プラグの差込みが浅い状態で使用しないでください。感電・火災の原因になります。

⚠ 警告



次のような場所では使用しないでください。
故障・火災の原因になります。

- ・高温、高湿となる場所
- ・腐食性ガスのある場所
- ・振動、衝撃のある場所
- ・可燃性ガスのある場所
- ・塵埃やオイルミストが多い場所
- ・ノイズ(電界・磁界)の強い場所
- ・水滴のかかる場所
- ・導電性粉塵(カーボン繊維・金属粉など)のある場所



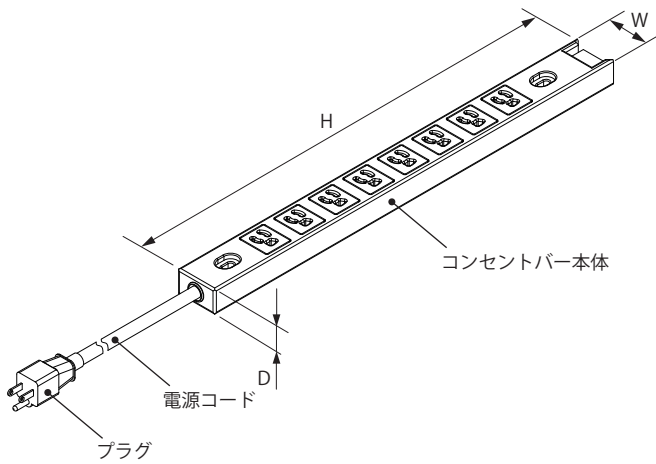
保守・点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。
故障・感電・けがの原因になります。

定期的にプラグの表面や差込部を掃除してください。
火災の原因になります。

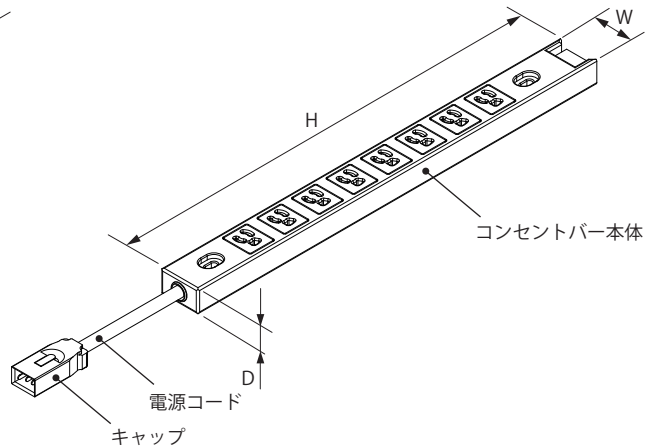
必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。
内部の電線が切れて、焼損・火災の原因になります。

定格容量 1500W 以下でご使用ください。コンセントを増設した
場合には、増設したコンセントを含めて合計 1500W 以下で
お使いください。破損・感電・火災の原因になります。

■各部の名称・仕様



RD81-8JP



RD81-8J

品名記号	外形寸法 mm			製品質量 kg	色彩	定格電圧 V	定格電流 A	コンセント 口数	コンセント 仕様	コード 仕様
	W	H	D							
RD81-8JP	44	474	26	0.4	サテングレー	AC125	15	8	2PE 付 抜止め コンセント	プラグ付コード・VCTF3m 付 増設用
RD81-8J				0.3						

ご注意

- ・本製品はラック専用のコンセントバーです。必ずラックに固定してお使いください。
- ・AH シリーズのフレームタテに取付けて使用する際は、別途 EZ ナット【RD85-5AH】が必要になります。

●付属品

名称	数量
S タイプなべ小ねじ M5	2 コ
平座金 5	2 コ
取扱説明書(本紙)	1 部

■取付方法

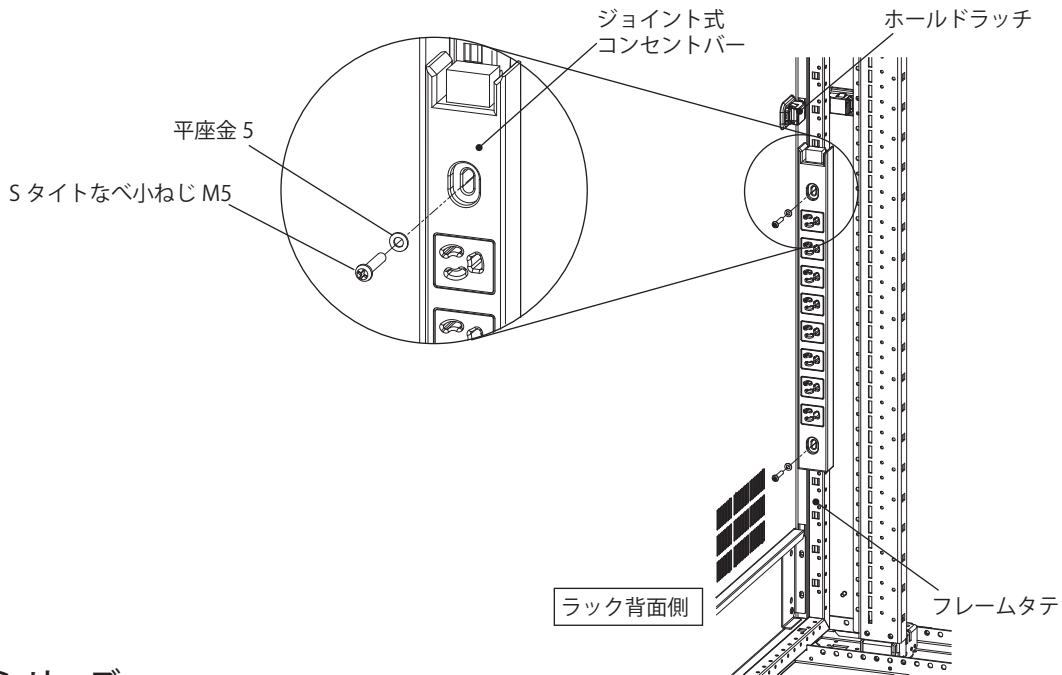
●FSシリーズ

【RD81-8JP】

フレームタテにジョイント式コンセントバーを、付属のSタイトなベ小ねじ M5、平座金 5 にて固定してください。

【ご注意】

取付位置により、背面板のホールドラッチに干渉する場合があります。
その際は、ジョイント式コンセントバーの取付位置を上下方向に移動してください。



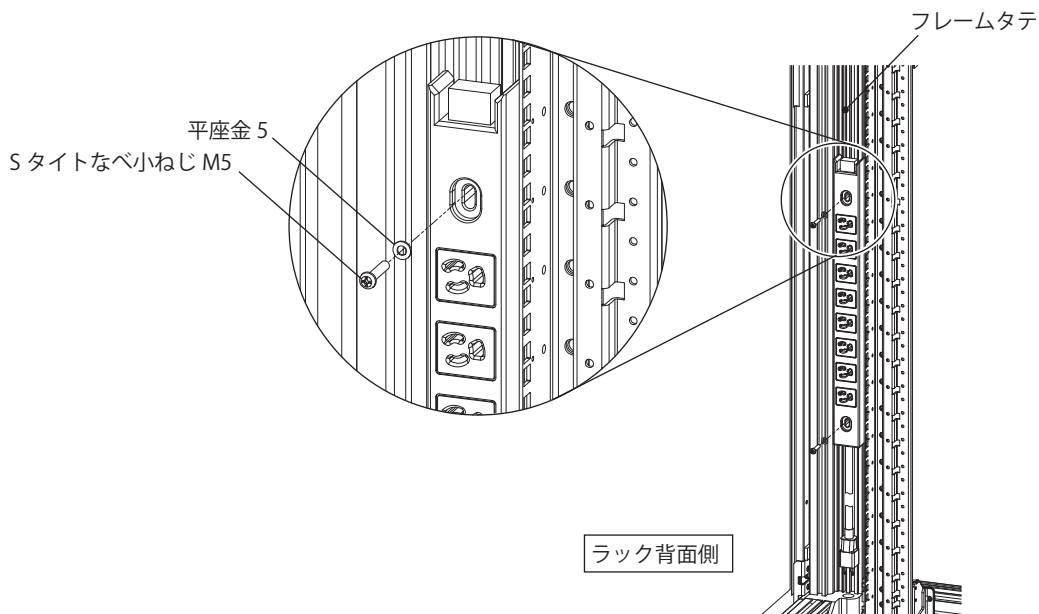
●AHシリーズ

【RD81-8JP】

1. フレームタテにEZナット【RD85-5AH】を取付けてください。
2. 1. で取付けたEZナットにジョイント式コンセントバーを、付属のSタイトなベ小ねじ M5、平座金 5 にて固定してください。

【ご注意】

- ・EZナット【RD85-5AH】は付属されておりません。別途ご用意ください。
- ・EZナットの取付方法はラック本体に付属の取扱説明書をご参照ください。



⚠ 注意



取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。
締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。
また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

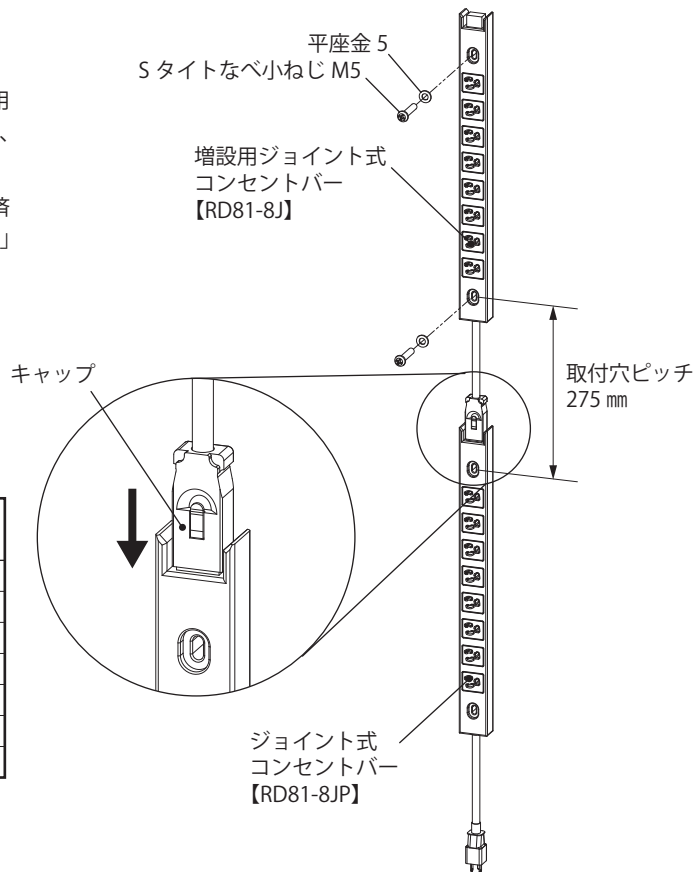
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M5	2.9~3.9

※ただし、Sタイトねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。

■コンセントバー増設方法

【RD81-8J】

1. 取付済のジョイント式コンセントバー【RD81-8JP】の上側に、増設用ジョイント式コンセントバー【RD81-8J】を、付属のSタイトなベ小ねじM5、平座金5にて固定してください。
2. 増設用ジョイント式コンセントバー【RD81-8J】のキャップを、取付済のジョイント式コンセントバー【RD81-8JP】のジョイント部に、「カチッ」と音がするまで差込んでください。

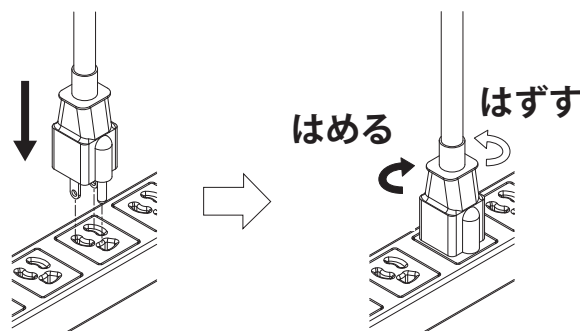


適用機種による増設可能数

適用機種	サイズ	仕様	増設用ジョイント式コンセントバー
FSシリーズ	H=1600,1800mm用	背面板	1コ
		背面ドア	1コ
	H=2000,2200mm用	背面板	1コ
		背面ドア	2コ
FSB	H=1600,1800mm用	—	1コ
	H=2000,2200mm用	—	2コ
AHシリーズ	—	—	2コ

■使用方法

1. プラグを取付ける際は、「はずす」の位置から差込み、「はめる」の位置まで確実に回転させてください。
2. プラグを取外す際は、「はずす」の位置まで回転させてから、まっすぐ上に引抜いてください。

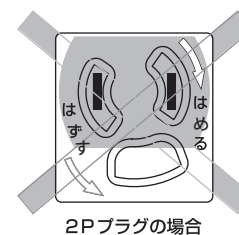


ご注意

- ・右図の位置でプラグをコンセントに対し垂直に差込んでください。絶対に斜めに差込まないでください。



- ・右図の位置でプラグは差込まないでください。抜止構造が破壊するだけでなく導通不安定を発生させる原因になります。



仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社のお客室相談室にお問合わせください。
この取扱説明書の内容は2018年12月現在のものです。

C418080950